

FAQ

(Frequently Asked Questions)

日機装株式会社

- P2- 培養に関するご質問
- P3- 3D-RPTECの機能に関するご質問
- P4- 製造・提供方法に関するご質問
- P5- 特許・ライセンスに関するご質問

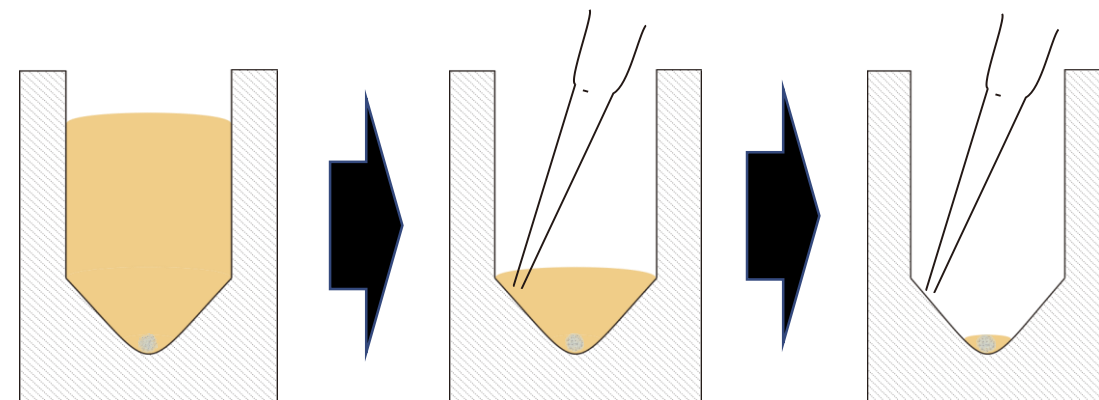
培養に関するご質問

Q1- スフェロイドが大きくなると内部が壊死していくと思うが、培養期間につれてスフェロイドのサイズは大きくなるのか？

A1- スフェロイド化することで細胞増殖は止まるため、サイズは変わりません。ATP量の測定によって、内部の壊死もなく培養できることを確認しております。

Q2- 培地交換はどのようにしているのか？

A2- V底プレートであるので、ウェル内の横端部分にチップを当てて培地交換を実施しています。
詳しくは、弊社の取り扱い説明書をご参照ください。



ウェル内の横端部分にチップを当てて、吸引ください。

Q3- セットで付属する100 mLの培地は培地交換によってどれくらいの期間で使用できる量なのか？

A3- 検体調製と1週間の培養で100 mL程度の使用を想定しております。追加で必要な場合は培地のみの購入も可能です。

3D-RPTECの機能に関するご質問

Q1- 実験する上で基準となる期間は決められているのか？

A1- 社内での実績から納付後30日以内での実験を推奨しています。

Q2- ガイドラインに記載されているトランスポーターの発現や阻害試験などのデータはあるか？

A2- マイクロアレイ解析やプロテオミクス解析で腎臓の主要トランスポーターの発現を確認しています。

Q3- 長期培養で安定した遺伝子発現を確認しているとのことだが、OAT1などのトランスポーター以外にも遺伝子発現は確認しているのか？

A3- 培養30日目までプロテオミクス解析で網羅的に安定した発現を確認しています。また、納付後1か月間（30日間）は細胞の形態や生存率が安定していることを確認しています。

製造・提供方法に関するご質問

Q1-培養には特殊な培地を使用しているのか？

A1-自社で調製した特殊な培地を使用しています。

Q2- V底のプレートに入れたまま出荷されるのか？

A2- V底プレートに入れ、上部をシールした形で提供いたします。お手元に届き次第、取り扱い説明書に従いシールを剥がし、インキュベーターにて培養を開始してください。

Q3- 3D-RPTECは注文したらいつでも手に入るのか？ 安定的に製造できるのか？

A3- 原材料として十分な量を確保していますので、安定的に作製することが可能です。また、Ready-to-Use品であり在庫が持てないことから、納入希望の3週間前までに注文をお願いします。

Q4- 3D-RPTECが入っている輸送容器はどうすれば良いですか？

A4- 着払い伝票を添付しておりますので、お手数ですが返送をお願いします。

特許・ライセンスに関するご質問

Q1- 3D-RPTECに関して、特許（国内&国外）は取っているのか？

A1-日本国内で特許を取得しています。また、国際特許に関しても申請中です。

Q2-購入して受託試験として使用しても問題ないのか？

A2-受託機関（CRO）が受託試験として使用してもライセンスとして問題ありません。